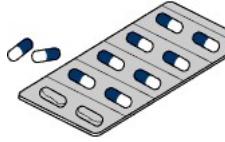


腰椎後方固定術の入院日程表

月/日	入院～手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3～10日目	手術後11日目～退院
	～	手術前	手術後			～	～
検査 治療 処置	必要があれば除毛や爪切りを行います	手術着に着替えます ストッキングを履きます	手術後、酸素吸入をします (時間は麻酔科の指示により異なります) 傷から排液を促す管が入っています 血栓予防の機械が足についています	採血(1・3・5・7・10・14日目)、レントゲン撮影(7日目)を行います 傷口をフィルム材で保護します	排液量に応じて管を抜きます 歩行を開始するときに外します	6日目腰椎のCT・MRIを撮ります 手術後9日目にフィルム材を剥がします。	
点滴 注射 内服	飲んでいる薬を確認します 	普段服用している薬があれば別紙(薬の服用中止指示説明用紙)に沿って服用してください 食べたり飲んだりできないので点滴をします 手術直前に抗生素の点滴を行います	抗生素の点滴を行います 痛みに応じて坐薬・注射の鎮痛剤を使用できます	抗生素の点滴を行います 鎮痛剤の内服を開始します	抗生素の点滴を行います		
食事	患者さんの状態により食事を出します 夜9時以降何も食べないで下さい 水、お茶は飲んでもかまいません	朝から何も食べないで下さい 手術の3時間前まで飲水可能です 時間は看護師が説明します		朝から食事を再開します			
活動 リハビリ	自由 入院時の持ち物 入院日程表、入院のしおり、入院証書、診察券、保険証、現在内服している薬、お薬手帳、ティッシュペーパー、マスク、下着類、TVイヤホン(TVを見る方)、かかとのある靴、洗面用具(歯ブラシ・歯磨き粉・プラスチックのコップ・ヘアブラシ・電動髭剃り・シャンプー・リンス・ボディシャンプー)、入れ歯ケース(フタのあるもの、入れ歯を使われる方)、補聴器・補聴器ケース(補聴器を使われる方、メガネ・メガネケース(メガネを使われる方)、自助具(普段使用しているものがあればお持ちください)、テープ式オムツ3枚、おしりふき 寝衣・タオル・オムツはレンタル可能ですが(レンタルしない場合は手術日にハスタオル2枚必要です。ご持参ください) ○入院前にマニキュア、ペディキュアなどは除去してきてください	手術後はベッド上安静です (看護師が体位を変えます)	膀胱内に尿の管が入っています	看護師付き添いで歩行器を使って歩くことができます (歩行状態が安定すれば徐々に単独での歩行も可能になります)	歩行ができます管を抜くことができます		入院前の歩行状態となり医師から許可が出れば退院可能です
清潔	状態によりリハビリが始まります						
説明 指導	薬剤師が訪問します 手術前日までに麻酔科外来を受診します(/) 手術室の看護師が訪問します	貴金属・指輪・時計・入れ歯・コンタクトレンズ・メガネ・ヘアピン等ははずして金庫内に入れてください	麻酔科医が訪問します 退院後、38度以上の発熱が続くようなら以下に連絡してください 緊急連絡先:練馬総合病院 03-5988-2200	適宜、体を拭きます	医師に確認後、シャワー浴が行えるようになります	退院先を決めてください <退院後の生活について> ・コルセットは医師から指示があるまでは装着してください。 ・腰を過度に曲げたり、重い荷物を持つことは避けてください。 ・特別にリハビリは必要ありませんが、毎日歩くようにしてください。	